

Flash Back

～最近の出来事から～

市民の安全を確保するために 大川市消防出初式

1月10日、大川中央公園グラウンドで大川市消防出初式が行われました。

出初式は、市民に対する防火・防災意識の啓発と消防職団員の士気の高揚を図るため開催され、第3分団員による小隊訓練、第1分団員による消防操法、木室校区の少年消防クラブ員による消火栓での消火操法訓練が行われたあと、消防功労者などに対して表彰が行われました。

式典終了後は、陸上自衛隊久留米駐屯地音楽隊・消防職団員・婦人防火クラブ員・少年消防クラブ員・風浪宮保育園幼年消防クラブ員が、市中央公園から市役所まで行進を行いました。

当日は、雪の舞うなかでの式典となりましたが、たくさんの方が市民が消防団員などのきびきびした行動に、拍手を送りました。



右側：商工会議所前で市長の観閲を受けて行進
左手

上段：殉職者に対する黙とう
中段上：人員服装機械器具点検
中段下：第1分団の消防操法
下段：大川市少年消防クラブ消火訓練

ドッジボールで交流を深める

大川市スポーツ少年団

12月25日、市民体育館で大川市スポーツ少年団ドッジボール交流大会が行われました。

当日は、スポーツ少年団5チーム、総勢104人の子どもたちが参加。日ごろ行っている競技種目とは異なるドッジボールに寒さも忘れ楽しんでいました。

この大会は、同団員や保護者、指導者相互の親睦と仲間意識を深めるため、毎年12月に開催され、今年も子どもたちから要望が多かったドッジボールの試合が行われました。

子どもたちは保護者の声援を受け元気づけられ、コート駆け回りを楽しみました。



元気いっぱいコートを駆け回る子どもたち

防火もちつき&しめ縄作り

大川市少年消防クラブ

12月26日、市消防本部で防火もちつきとしめ縄作りが行われました。

当日は、約60人の大川市少年消防クラブ員と指導員、保護者、同本部職員が参加。小雨が降るなかクラブ員たちは、白と黒を使い分けたもちつきやしめ縄作りには挑戦。安心・安全なまちを願うとともに、日本の伝統行事を楽しみ、親子のふれあいを深めました。

終了後、鏡もち作りで残ったもちをぜんざいにして、おいしく食べました。

また、でき上がった鏡もちとしめ縄は市役所や市消防本部、市消防団などに贈られました。



指導員にしめ縄作りの指導を受けるクラブ員たち

地域の伝統行事を楽しむ

木室校区子ども会人形劇大会

1月23日、木室小学校体育館で第44回木室校区子ども会人形劇大会が開催されました。

今年は、7地区が参加し、自分たちで創作した「木室のがばいばあちゃん」や「わらしべ長者」などの昔話を披露。

この日のために準備した人形や背景の絵を効果音や元気のよい声に合わせてタイミングよく操り、保護者や地域の人たちからたくさん拍手を受けました。

最大18地区が参加していた大会も少子化の影響を受け規模は小さくなりましたが、地域のみなが楽しめる伝統行事として受け継いでください。



タイミングよく人形を操る子どもたち

